あなたが、気になる「質問」はありますか？

質問議員８名　質問 12 項目

皆さんの「くらし」にかかわることを、議員が質問をしました。

その他の町行政	公共施設管理整備	安心・安全	道路・交通	健康・福祉	子育て支援・教育
P12	P11	P10	P9	P8	P7
コロナ禍により生活破綻させない、倒産させない	新型コロナ対策における町独自の施策は	防災行政無線更新の進捗状況は	ハザードマップに表示のとおり避難勧告を発令すれば命は守られたのでは	イエロー・レッドゾーン内の老人集会所等の対策は	深原地区の都市計画は
光本議員	水原議員	中島議員	荒瀧議員	竹爪議員	荒瀧議員	中島議員	時光議員	時光議員	沖田議員	沖田議員	諏訪本議員
				初神地区の北部農道の延長は	介護・障がい福祉・保育の現状と課題は	コロナ対策に伴う学校再開後の取り組みは	学校の臨時休業による児童生徒への影響は	「コロナ感染防止対策」	
								(仮称)東部地域防災センターは避難所として利用できるのか	町長に町政を続けていく決意はあるか		

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ（http://www.town.kumano.hiroshima.jp）から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

諏訪本 光 議員

子育て支援 教育

Q 「コロナ感染防止対策」学校の臨時休業による児童生徒への影響は

A 〈町長〉

国の要請等により、小中学校を約３か月間臨時休業とした。学習機会の減少や学校行事に影響が出た。

【Q1】
通常の長期休業と異なり、臨時休業期間中は、子供たちの学習や生活を学校がコントロールすべきだ。
また、拡大して実施された児童クラブの「密」状態を考えると、自主分散登校を主体的にもっと実施すべきではなかったか。

【A1】
この度の臨時休業については判断基準がなく、他市町の情報や国・県の動向を注視し、安全を優先した。
児童クラブについては、国からの事務連絡に基づき実施した。

【Q2】
課題の受け渡しで、学校の玄関の箱へ入れたり、先生が家庭訪問をしてもインターホンで話し、子供の顔も見ずに帰っている。
そのように指示をしたのか。

【A2】
外出自粛要請は人との接触機会を避けることが目的であったことから苦渋の決断であった。

【Q3】
休業中の運動場や体育館、図書館の開放をお願いしているが、この度、タブレット端末が全員に揃うことから、パソコン教室の開放もお願いしたい。

【A3】
第２波等が来た場合、インターネット環境が整うまでの間、パソコン教室の活用を検討したい。

沖田ゆかり 議員

Q コロナ対策に伴う学校再開後の取り組みは

A 〈町長〉

感染症予防対策を講じた上で、適切な学校運営に努めている。

【Q1】
進学を控えている中学３年生、小学６年生、また学校生活を開始する事が十分にできていない小学１年生への取り組みは。

【A1】
児童の学力の定着状況を見ながら、補習等を行っていく。１年生には徐々に学校に慣れて頂く。

【Q2】
感染症対策だけではなく災害時にも役立つオンライン授業への取り組みは。

【A2】
今年度末には１人１台の端末を整備する予定である。オンライン授業も今後検討していく。

【Q3】
ネット環境のない家庭への支援は。

【A3】
国からの補助金メニューなどを注視しながら町としてどのような支援ができるのか検討していく。

【Q4】
感染予防対策を行いながら子ども達の学校生活を支えていくためには、地域や保護者との協力体制を強固にしていく事が重要ではないか。

【A4】
学校と協議しながら地域とともに学校の運営を進めていく。